

令和 6 年 4 月 5 日

清瀬市議会議長 殿

会 派 名 共に生きる
代表者名 ふせ由女
(署名又は記名押印)

令和 5 年度政務活動費収支報告について

清瀬市議会政務活動費の交付に関する条例第 7 条第 1 項に基づき、
別紙のとおり令和 5 年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和 5 年度政務活動費収支報告書

会 派 名 共に生きる

1 収 入
政務活動費 11,000 円

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	134,225	中部通信 No. 36, No. 37
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(参 考)

清瀬市議会政務活動費収入支出整理簿

会 派 名	英仁生至る
經理責任者氏名	ふじ由女

令和 5 年度

單位：円

[illegible]

令和 5 年 4 月 5 日

清瀬市議会議長 様

会 派 名 共に生きる
氏 名 了也由女

政務活動報告書（広報紙）

清瀬市議会政務活動費により支出した（広報紙）について、政務活動費運用ガイドラインの規定に基づき報告いたします。

- 1 広報紙等の名称 ゆめ通信
- 2 発行日 令和 5 年 7 月 1 日 令和 5 年 10 月 14 日
- 3 発行部数 12000 部 12000 部
- 4 委託先名 ラクスル株式会社（※領収書と一致）
（広報紙印刷、配布、HPの作成・更新など）
- 5 経 費 134225 円（※収支報告書と一致）
内訳
 - (1) 印刷製本費 134225 円
 - (2) 会場費 円
 - (3) 通信運搬費 円
 - (4) 旅費 円
 - (5) 業務委託費 円
 - (6) 備品購入費 円
- 6 その他
広報紙等の成果物（1 部）を添付

※収支報告書提出時に添付すること。

領収書



会派「共に生きる」ふせ由女様

取引年月日：2023年07月01日(土)

下記正に領収いたしました。

領収書番号：R-230625741454

合計金額 (税込) 66,155円

ラクスル株式会社

10%対象 66,155円 (内消費税: 6,014円)

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル1F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
230625741454-01	チラシ・フライヤー / A3 / 片面カラー・片面モノクロ / 光沢紙(コート) / 標準：90kg / 折り加工: 2つ折り(センター折り)	12,000部	59,681円	出荷予定日: 2023年7月1日

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 59,681円 データチェックお急ぎ便: 460円
小計 (税抜)	60,141円
合計金額 (税込)	66,155円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

領収書



会派「共に生きる」ふせ由女様

取引年月日：2023年10月14日(土)

下記正に領収いたしました。

領収書番号：R-231006557277

合計金額 (税込) 68,070円

ラクスル株式会社

10%対象 68,070円 (内消費税: 6,188円)

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケビル1F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
231006557277-01	チラシ・フライヤー / A3 / 片面カラー・片面モノクロ / 光沢紙(コート) / 標準：90kg / 折り加工：2つ折り(センター折り)	12,000部	61,422円	出荷予定日：2023年10月16日

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 61,422円 データチェックお急ぎ便: 460円
小計 (税抜)	61,882円
合計金額 (税込)	68,070円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

発行

清瀬 くらじと平和の会

ふせ由女 FUSE

〒204

2 清瀬市南清瀬2-13-1

〒102 清瀬市堀江1-1-1

108

Tel & Fax 042-498-2982

042-496-1111

E-mail: fu

se@krc-bn.jp

www.fuse.or.jp

言類
ひと

◆ ◆ ◆ 議会レポート ◆ ◆ ◆
終息したかに思われた新型コロナウイルス感染症が、また拡大しているようでもあります。市議会でも取り上げましたが、ワクチン接種を含め、後遺症に苦しめている方々の状態が心配され、その救済が望まれます。

4月16～23日に市議会議員選挙が行われ、私は当選し議員活動を継続しています。そして、選挙の直前（3月1～28日）には3月議会が開かれ、一般質問が3月3～7日にあり、主に以下のような質問をしました。

1 物価の高騰が続いています。保護者の経済的負担を軽減する緊急的措置として、学校給食の無償化を導入する自治体が相次いでいます。無償化は、私も2016年に取り上げ提案したことがあり、動向を見守ってきました。本市でも期間限定ですが、実施されました。取り組みの実態について本市は、どのように受け止めているか確認し、アンケートを取るなどして保護者の意見を聴き、今後の教育行政に活かしていくべきだ、と提案しました。

無償化は23区でも広がり、千葉県では第3子以降が対象になっています。本来なら、義務教育の一環として、国が実施すべきですが、そのような動きは見られません。そうした状況に鑑みて、今後、本市では無償化をどのように検討していくのか質問しましたが、「財源的に無理なので考えていない」という答弁でした。無償化を実施してみても市の見解の表明や保護者の意見の募集については、とくに回答がありませんでした。学校給食の無償化というのは、これから避けて通れない「子育て世代への支援策」としても効果的であると考えています。

昨年、これに関連して「オーガニック給食」も提案しました。給食で安全な食材として、より多くの地場野菜を使用することにより、「地域経済の関連事業の発展」という観点からも、無償化の有益性が指摘できます。「給食の無償化とオーガニック給食の同時推進」こそ、子どもたちのための教育に必要なものだ、といえるでしょう。

たしかに、財政的に予算化が厳しく、23区との格差を感じます。ただ、「地場野菜」の大幅導入で、緑地の多い清瀬市では、輸送コストが低く抑えられ、より安く入手できるはずですし、環境への負荷の軽減も期待できます。完全な無償化の継続が難しければ、段階的に割合を増やしていくことも一案です。他にも、昔は多摩地域で広く実施されていた「小麦の栽培」の普及にも補助金を出すなど、地産地消も視野に入れな

がら、総合的なプロジェクトとして、予算を抑えながら分野横断的に取り組んでいくことも提案しています。

2 高齢者を狙った詐欺事件が横行し、手口が巧妙化しています。還付金詐欺などでは、市の職員をかたって、信用させます。市内の放送でも注意を喚起していますが高齢者に限らず、若者をターゲットにした事件も、たびたび報道されています。被害に遭ってしまった方を救済することも大切ですが、このような被害を未然に防ぐための「消費者教育」も必要です。そして、そのような対策を実行していくうえで、「消費生活センター」の果たす役割が重要になってきます。

ただ、センターは現在、再編計画でアミュービルへ移転することになっていて、規模が小さくなり、調理室や実験コーナーもなくなります。市民や消費者団体の活動に支障が出てくるのではないかと危惧されます。さらに、商工会の事務所も同じビルへの移転が計画され、双方とも従来通りの活動がしにくくなることが予想されます。そこで、再編計画の見直しについて質問したところ、「利用者が減少してきている」、「求められるニーズの変化に即していきたい」という答弁がありました。ただ、利用者の減少については、使用料が高くなったことも要因として考えられ、市民のニーズがしっかり把握されているとは、一概にいえません。

再編計画に関しては、お金のことばかりが議論的になっていることにも違和感を覚えます。行政の仕事において、経済合理性ばかりが優先されることを疑問に感じます。「財源」や「予算」を言い訳にして、行政が行うべきこと、広く市民にとって有益な活動をサポートすることが、疎かになっていないでしょうか。行政の仕事は、経済性だけを基準にせず、適切な公共サービスを広く提供し、再分配機能に基づいて、市民生活や市民活動を幅広く下支えすることにあります。そうした本来の行政の姿を改めて認識し、少なくとも従来と同じ水準の効果が得られるよう、すなわち、市民の消費生活において不利益が生じることのないよう、行政として、消費生活センターを移転させないこと、売却しないことを要望しました。



- ◆ ◆ ◆ 活動記録 ◆ ◆ ◆
2/12.....旭が丘団地自治会の棟委員会 [+3/12]
2/13.....議会運営委員会と代表者会議（市議会）
2/19.....反原発自治体議員・市民連盟の運営委員会
2/24.....旭が丘団地自治会の役員会 [+3/24]
4/23.....旭が丘団地自治会の総会
4/29.....狭山事件現地調査

発行 清瀬・くらしと平和の会

ふせ由女 (FUSE Yume)

〒204-0012 清瀬市中清戸 3-213-7

〒204-0002 清瀬市旭が丘 2-1-5-108

Tel & Fax: 042-493-2982

Tel: 090-9969-7655

E-mail: fuseyume@krc.biglobe.ne.jp

HP: http://www.7h.biglobe.ne.jp/~fuse_yume/清瀬市議会 無所属
ひと共々生きる

◆ ◆ 議会レポート ◆ ◆

6月8～29日に6月議会が開かれ、小中学校のプールと下宿の市民プールの廃止が決定しました。子どもたちの教育に関わる重要なことには、支出を惜しまない市政であってほしいです。また、12～16日に一般質問があり、私は主に以下のような質問をしました。

1 都市農業への関心が高まっています。8割近い都市住民が「都市農業・都市農地は保存すべき」と回答するアンケートもあります。そこで、市民農園の利用者と申請者の比率、農地の面積、実施開始からの変遷について質問しました。答弁によると、「利用者の倍率は、中清戸5丁目（本年度）で2.2倍 [0.7増]、竹丘2丁目（昨年度）で1.6倍 [0.1減]、面積（本年度）は5,100㎡ [2,300㎡減、2か所閉園]である」(〔〕内は、10年前との比較)とのことでした。

利用希望者がこれだけ多いのに、面積が約半分も減っています。「耕作されていない農家の農地を市が借りるなどして利用したらどうか」、「生産緑地を転用して開設してはどうか」との提案に対しては、「都市農地の貸借の円滑化に関する法律が施行され、農家はもとより、民間事業者の参入も容易となったので、農園整備を行政が主導的に行うものではない」との返答がありました。収益性を重視する民間に頼り切らないで、行政は農業の多面的価値に責任をもつべきです。

清瀬の農業の健全な発展は、多様な立場や視点からめざしていくべきで、非農家でも、農業の活性化の専門的な知識をもつ意欲的な方々がいます。そこで、農業委員会の委員の選定の基準を明示化し、選定の方法を透明化するよう要望しました。また、女性の委員が一人だけなので、バランスを考え、もっと積極的に採用すべきです。清瀬の農業の多面的な発展に寄与することを期待し、要望しています。

2 学校給食に関しては、栄養士の配置状況、栄養士間の話し合い（課題内容と解決方法）、食材の産地交流の実情について質問しました。

これに対し、「各学校に1人いる栄

養士が月に2回、標準献立の作成、食材の大量発注、予算内での栄養価の確保などを話し合っている。生産者との交流会を開催し、納品の交渉もしている。子どもたちによる畑の見学、収穫体験、職業体験としての農作業を実施してきた」という答弁がありました。

田んぼのない本市では、野菜だけでなく、主食であるお米の生産地との交流も大切です。国内の食料自給率の低下が叫ばれるなか、食料安全保障や環境保護への関心の向上にもつながります。栄養士や調理をされる方々も一緒に産地を訪れ、交流を重ねていくことも提案しています。地域だけでなく、日本全体、地球全体にも視野を広げることは、とても有意義です。

また、自校方式を活かし、個性的な献立や工夫しているメニュー、また、そのレシピを市報などでも、学校紹介として共有してはどうか、と提案しました。各学校では動画配信などで紹介していますが、さまざまな媒体を活用しながら、給食を通じて、学校を市民にとってより身近なものにしていければ、と考えます。

くわえて、教育支援センターの「フレンドルーム」（登校できない子どものための教室）のお昼ご飯に、給食を取り入れてもらえるよう要請しています。お隣の清瀬小から給食のおいしそうな匂いが流れてくるのに、食べられないのはとても残念です。不登校の子どもたちが、少しでも学校生活につながるができるような仕組みづくりが求められます。

◆ ◆ 活動日誌 ◆ ◆

5/1.....しあわせ未来センターの竣工式

5/8.....代表者会議（市議会） [+6/22]

5/14.....旭が丘団地自治会の棟委員会 [+7/9]

5/15.....臨時議会（市議会）

5/23.....議会運営委員会（市議会） [+7/24]

5/26.....旭が丘団地自治会の役員会 [+6/23]

5/28.....清瀬市一斉清掃、旭が丘団地夏まつり実行委員会 [+6/4, 18, 7/2, 16, 23]

6/3.....東京多摩公団住宅自治協の総会

6/30-7/1.....清瀬市消費生活展

7/4-6.....三多摩議員ネットワークの合宿

7/15.....ひまわりコンサート

7/20.....ウイズアイ事業報告会

7/21.....ピースサイクル（清瀬市役所来庁）

7/22.....ひまわりフェスティバル

7/29, 30.....旭が丘団地夏まつり



7 22

環境 川まつり